

町におきましても、総合教育会議を設置し、教育、学術および文化の振興に関する総合的な施策となる、紀宝町教育施策大綱の策定に向けて、取り組みを進めているところであります。

学力向上の取り組みにつきましては、平成26年度から町内小・中学校、三重県教育委員会、紀宝町教育委員会で組織する「紀宝町学力向上推進協議会」を核として推進しており、平成29年度におきましても、町内各学校の強みを共有し、また町外の優れた授業等の実践を研修するなかで、教職員の指導力の向上を図り、児童生徒のさらなる学力向上をめざして各種の取り組みを進めてまいります。

また、町内の小学生を対象として、放課後に自主学習の時間を設定することにより、放課後の子どもたちの安全・安心の居場所づくりや子育て支援にもつながる「放課後サポートスクール」、また、長期休業中に町内の各小学校区単位の5会場で実施する「サマースクール」、「ウィンタースクール」を引き続き実施し、児童一人ひとりに応じた、個別の自主学習の支援を行ってまいります。

新規事業といたしましては、科学への興味・関心をより一層機能面を強化し幼児教育の充実を図るため、平成29年度から必要な設計業務を行い、計画的に大規模改修工事を推進してまいります。

◆生涯学習センター事業

生涯学習センター事業につきましては、昨年12月に、「まなびの郷ボランティア」を設立いたしました。ボランティア会員には、子育て世代の母親をはじめ、知識と経験が豊かなアクティブ・シニアまでの幅広い世代のかたにご登録いただいております。

会員一人ひとりがきらりと輝き、より多くの方が主役となって活躍できるよう、女性や特に



文化財指定に向けた調査が進む京城跡

高めることを目的とした「サイエンススクール」をまなびの郷等を会場にして、年間3回開催いたします。主に実験や観察を中心に、身近な科学を体験する教室を開催し、科学のおもしろさにふれさせることで興味・関心をより一層高めるとともに、親子で楽しみながら学べる環境作りとして実施してまいります。

また、平成28年度におきましては、地域が学校運営に関しても意見を述べ、承認するとともに、地域・家庭が教育に対して果たす役割と責任を明確にした学校運営を実現していく「学校運営協議会規則」を定めました。矢測中学校におきましては、本格導入に向けた準備期間を2か年と計画して、文部科学省の研究指定を受けるなかで、コミュニティ・スクール推進委員会を設置し、先進校の視察、外部講師を招聘した研修会の実施等に取り組んでおります。

平成29年度も引き続き、学校、家庭、地域が連携・協働して子ども豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進めていくために、コミュニティ・スクールの導入に向けた取り組みを進めてまいります。本町では、英語教育を充実させ

子育て世代の方々にも、ボランティア活動に参加しやすい体制づくりを進め、生涯学習講座やコンサートイベント等を開催してまいります。

◆文化財の振興

文化財の振興につきましては、平成28年度から紀宝町大里に位置する京城跡（みやこのじょうせき）の文化財指定に向けた調査として、現地の用地測量を行ってまいりました。

今後につきましては、この歴史的資源である京城跡について、文化財としての指定範囲や保存方法等を検討しつつ、町文化財の指定に向けて調査を進めてまいります。



移動図書館サービス



サマースクール

せるため、外国語指導助手（ALT）2名を配置し、これまでも町内の幼稚園、各小・中学校に計画的に派遣しております。幼児期からネイティブな英語に親しみ、外国語指導助手（ALT）とのふれあいを通じて国際感覚を身に付け、英語力を向上させるための取り組みを推進してまいります。

◆学校施設

学校施設につきましては、子どもたちの安全確保はもちろんのこと、地域の防災機能強化の観点から、これまでに耐震診断結果等の対応に基づく耐震補強工事を完了しております。

現在は、学校施設非構造部材の耐震化に順次取り組んでお

◆体育施設

体育施設につきましては、紀宝町鶴殿運動場におきまして町民の皆さまがスポーツに親しめる施設環境の充実を図るため、平成29年度から必要な設計業務を行い、計画的に大規模改修工事を推進してまいります。

◆図書館事業

図書館事業につきましては、平成27年度から開始しました「課題解決型図書館サービス推進事業」によるデータベース活用講座やビジネスに関する出張相談会、獣害対策講演会の開催などさまざまな取り組みを、今後も継続的に推進してまいります。

また、移動支所サービスにおける移動図書館サービスにつきましても、範囲を子育て支援センターや老人介護施設などへも拡大し、定期的な図書の出し出しを行っております。この移動図書貸出事業は、利用されている多くのかたから好評を得ており、貸出範囲をさらに拡大していくなど、読書環境の充実や地域活性化の一助となるよう努めてまいります。今後も図書館として、各関係



ALTによる英語の授業

り、平成29年度には、相野谷中学校の非構造部材耐震化工事を実施し、町内の学校施設を安全で安心な環境となるよう計画的に推進してまいります。

紀宝町立鶴殿小学校につきましては、子どもたちが安全・安心な環境で学び、生活できる教育環境だけでなく、災害時における地域住民の避難所と、災害医療の拠点となる救護所の機能を併せ持つ、防災面での役割も担っており、教育環境や防災面での機能充実を図っていくために、平成29年度から必要な設計業務を行い、計画的に大規模改修工事を推進し、教育環境だけでなく防災面の充実を図ってまいります。

また、うどの幼稚園におきましても、安全面・衛生面・

機関と連携しながら地域の課題解決の支援に取り組み、きめ細やかで機動的な図書館サービスを幅広く提供することによって、町内の読書環境を一層充実させ、子どもの読書活動の推進や生涯学習の充実を図ることにより、地域活性化の支援に努めてまいります。

◆予算編成

本町におきましては、国の動向に注意を払い、情報の収集を行いながら、予算の編成に取り組んでまいります。

平成29年度当初予算につきましては、町村合併後11年が経過し、合併市町村への財政特例が、さらに削減されてまいります。重要度や緊急度が特に高いもの、地域からのご要望に応える必要があるものなどを選択するなど、可能な限り支出の削減に努め、町債につきましても、地方交付税措置の厚い地方債を優先的に充当して、将来への負担軽減を図るなど、安定した財政運営と事業の円滑な推進を見据えた編成を行ったところであります。

※予算については、次号発行の広報きほう5月号で紹介させていただきます。